

(臨床研究に関する公開情報)

岡山医療センターでは、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名]

肺高血圧疾患領域における、肺血流 Single Photon Emission Computed Tomography の定量評価に関する検討

[研究責任者]

所属：循環器内科 職名：医師 氏名：下川原 裕人

[研究の背景]

肺血流 Single Photon Emission Computed Tomography (SPECT) は、各種肺疾患の肺動脈血流分布の変化を鋭敏に検出し、肺高血圧疾患領域における有用な非侵襲的診断モダリティである。99mTc-MAA(テクネチウム大凝集人血清アルブミン)を静注すると一過性に微小塞栓となって肺に選択的に集積し、その分布は肺動脈血流量に比例する。しかしながら現行のやり方では、相対的評価が主であるために患者間の定量比較が難しく、同一患者であっても厳密に比較することが難しいという問題点が存在する。

[研究の目的]

肺高血圧疾患領域における診断と治療評価判定の手段として、肺血流 SPECT の有用性を向上させるため、肺血流 SPECT の定量評価を行うことを目的とする。

[研究の方法]

対象となる患者さん

肺高血圧の患者さんで、西暦 2017 年 7 月 1 日から西暦 2019 年 7 月 30 日の間に肺血流 SPECT 検査を受けた方

研究期間

倫理審査委員会承認から西暦 2020 年 7 月 31 日まで

利用する検体、カルテ情報

カルテ情報

- 1) 患者基本情報：年齢、性別、診断名、既往歴、合併症、身長、体重等
- 2) 血液検査所見

3) 肺血流シンチグラフィや CT 検査、心エコー図検査等の画像検査情報

4) 心臓カテーテル検査所見

検体や情報の管理

検体や情報は、当院のみで利用します。

[研究組織]

この研究は、当院のみで実施されます。

[個人情報の取扱い]

検体や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。検体や情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

[問い合わせ先]

独立行政法人国立病院機構 岡山医療センター

所属：循環器内科 職名：医師 氏名：下川原 裕人

電話 086-294-9911 (代表)

FAX 086-294-9255 (代表)